

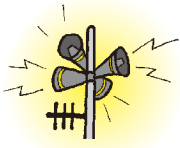
情報の集め方

災害が発生する可能性が高まったときには、避難情報を発令します。集めた情報をもとに早めに避難行動をとってください。

！避難情報・災害状況の伝達方法



広報車



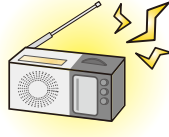
スピーカー



戸別訪問



緊急速報
メール



防災行政無線
戸別受信機



テレビ



ラジオ



インターネット

！自分で情報を調べたいとき

国・県などの公的機関のほか、様々な方法で災害情報を取得できる時代です。皆さんは、ご自身やご家族にとって一番便利な方法を考えて備えましょう。

県下で発表されている情報をまとめて見たいとき

- かがわ防災webポータル
(避難情報・河川水位/ダム水位ほか)
<https://www.bousai-kagawa.jp/>



町の防災行政無線

世帯に一台、戸別受信機を無料貸出しできます。緊急性に応じて町から放送します。



スマホのメールや通知で気象・災害情報を知らせて欲しいとき

- 方法1 「緊急速報メール(エリアメール)」
- 方法2 「香川県防災情報メール」に登録
携帯電話スマートフォンで右のQRコードを読み込むか、
または「ml@bousai-kagawa.jp」に空メールを送信して登録してください。
- 方法3 「Yahoo!防災速報」などの民間
スマホアプリをダウンロード



詳しい気象情報を 取得したいとき

- 気象庁ホームページ
(氾濫危険情報ほか)
<https://www.jma.go.jp/jp/yoho/>



- 国土交通省「川の防災情報」
<https://www.river.go.jp/>



！情報を基に避難の判断をしましょう

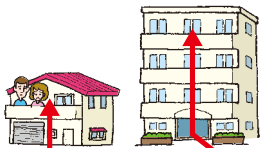
避難の決定は、様々な情報から決断しましょう。特に避難情報は命を守る重要な情報です。

いつ、どのように避難するかを決める！

立ち退き避難



垂直避難



屋内待機



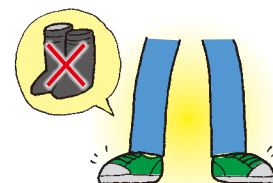
緊急時 逃げ遅れたら屋内で安全確保！

- 建物の2階以上など、浸水や土砂が流れ込む恐れのない上層部など、屋内の少しでも安全な場所へ避難しましょう。
- 特に土石流が想定される場所では、危険なエリアから離れるか、近くの丈夫な建物の上階に避難しましょう。
- 大雨が上がっても少なくとも一日は油断せず注意が必要です。



崖が近くにある場合は
2階以上、崖の反対側へ避難

避難のポイント(出発前)



運動靴を履きましょう。
長靴は水が入ると動きづらくなるので避けましょう。
裸足も厳禁です。



できるだけ2人以上で避難しましょう。はぐれないようお互いの身体をロープでつなぎましょう。



いざというときのために、**ホイッスル**を首から下げておきましょう。